



2017年 春季大会

5月24日(水)～26日(金) パシフィコ横浜

500社以上の出展社による多彩な技術展／学術講演会では111セッション・562件の講演発表を予定

 自動車技術展 人とくるまのテクノロジー展2017 横浜
AUTOMOTIVE ENGINEERING EXPOSITION 2017 YOKOHAMA

自動車技術展： 人とくるまのテクノロジー展2017 横浜

■ 特別企画-講演会／展示

「社会が変わる、技術が変わる、くるまが変わる」

自動車技術会が誕生して今年で70年。従来の延長ではない新たな方向へくるまは進化し始めている。この先どのように社会と協調し、くるまが進化してゆくのか。くるまの新たな活用や可能性、役割について、その道の専門家の皆様からご講演いただきます。

展示エリアでは、従来のくるまたちが、時代の転換期を革新技術を以って乗り越えてきたその歩みを振り返ります。

■ 特別講演

最新車の開発秘話や開発に注いだ、情熱や想いを、自動車メーカー開発者に語っていただきます。

■ 試乗会

最新技術を搭載した新型車の公道試乗を実施します。

■ ワークショップ

出展社が30分のプレゼンテーションを通して、製品技術情報や企業・業界情報を詳しく紹介します。
3日間にわたり58講演を行います。

展示会詳細はこちら

<http://expo.jsae.or.jp/>

■ 学術講演会 (有料 要参加登録)

5月24日(水)～26日(金)9:30～

111セッション・562件の講演発表を予定しております。

■ フォーラム

5月24日(水)～26日(金)9:30～

全20件のフォーラムを予定しております。

■ 各賞授賞式

5月25日(木)12:30～13:30

第67回自動車技術会賞授賞式

第8回技術教育賞授賞式

自動車エンジニアレベル認定者記念品授与式

優秀講演発表賞授賞式

< 2016年春季・秋季大会学術講演会 >

■ 第9回女性技術者交流会 (無料 要申込み女性技術者限定)

5月25日(木)予定

「女性技術者交流会」を開催いたします。

■ 創立70周年記念式典・記念特別講演

5月25日(木)15:15～

創立70周年記念式典を開催いたします。

また、特別講演(16:25～17:25)には山口 香氏(筑波大学)を講師にお招きしご講演いただきます。

2017年春季大会詳細はこちら

<http://www.jsae.or.jp/2017haru/>

自動車技術展:人とくるまのテクノロジー展2017 名古屋

2017年6月28日(水)～30日(金) ポートメッセなごや

自動車技術展:人とくるまのテクノロジー展2017 名古屋
AUTOMOTIVE ENGINEERING EXPOSITION 2017 NAGOYA

名古屋では3回目の開催となる本展示会は、320社/645小間(予定)と前年以上の規模での開催となります。また、自動車技術会創立70周年という節目の年に相応しい魅力あふれる内容になっています。

特別企画 - 展示

「モノづくりニッポン、進化を支える“知恵・技・匠”」

さまざまな分野にわたり重要な要素技術にスポットを当て、新たな可能性をもつ“知恵・技・匠”を駆使したユニークな技術を日本各地より集め、ご紹介します。(全37技術予定)



自動車技術展:人とくるまのテクノロジー展2016 名古屋での特別企画展示の様子

創立70周年記念企画

「時代を飾った往年の名車たち

～日本モータリゼーションを支えた“知恵・技・匠”～」

日本のモータリゼーションの創成期～発展期を飾った往年のくるまたちを展示します。また、クラシックカーオーナーズクラブ協力による同乗体験企画もあります。

試乗会

最新車の公道試乗並びに、シティコミュータの構内試乗を行います。

ワークショップ

3日間にわたり、出展社がプレゼンテーションを行います。
(50講演を予定)

特別講演 (6月29日、30日 14:00～16:00)

“知恵・技・匠”を融合させて世界に誇る車を開発した技術者の情熱をご講演いただきます。(2講演)

創立70周年記念特別講演 (6月28日 夕刻) 企画:中部支部

山崎武司氏(元プロ野球選手、現野球解説者)

人とくるまのテクノロジー展2017 名古屋の詳細はこちら

<http://expo-nagoya.jsae.or.jp/>

第15回 全日本 学生フォーミュラ大会 登録チーム発表(98チーム確定)

2017年9月5日(火)～9日(土) エコパ(小笠山総合運動公園)

公益社団法人自動車技術会(会長 松本 宜之)は、2017年9月5日(火)～9日(土)の5日間にわたり、静岡県のエコパ(小笠山総合運動公園)で第15回 全日本 学生フォーミュラ大会を開催します。

全日本 学生フォーミュラ大会は、学生の自作によるフォーミュラスタイルのレーシングカーの競技会です。世界各国で(注)開催されており、相互に海外遠征が行われる国際的な競技会になっています。企業で活躍できるような人材の育成を目的としているため、レーシングカーを開発するベンチャー企業という想定のもと、販売戦略、コスト管理能力、開発能力、車両走行性能を一貫して審査対象としています。

(注)現在、アメリカ、イギリス、イタリア、オーストラリア、オーストリア、ドイツ、日本、ブラジルの世界8ヶ国11大会にて、Formula SAEシリーズとして、同ルールでの競技会が行われています。また、その他世界各国においてもシリーズ外で同様の競技会が行われています。

今大会には、過去最多となる118チームの申し込みがありましたが、車検待ち時間の短縮等の円滑な運営を目的とし、参加チームの上限を98チームに制限する措置が設けられました。3月13日に参加費の支払い手続きが完了し、98チームが決定しました。この中から書類選考を通過したチームが本戦出場の切符を手にします。書類選考結果は7月28日(金)に発表予定です。

【98チーム内訳】

- ICVクラス:83チーム(海外チーム:17チーム)
- EVクラス:15チーム(海外チーム:7チーム)

全日本 学生フォーミュラ大会詳細はこちら

<http://www.jsae.or.jp/formula/jp/>

全日本 学生フォーミュラ大会 公式ブログ

<http://blog.jsae.or.jp/formula/>



シンポジウム

モータースポーツ技術と文化 —進化し続ける開発手法の最前線—

2017年3月1日(水) 工学院大学 アーバンテックホール

公益社団法人自動車技術会(会長 松本 宜之)は、2017年3月1日(水)に、都内の工学院大学 アーバンテックホールで、シンポジウム「モータースポーツ技術と文化—進化し続ける開発手法の最前線—」を開催しました。総来場者数148名。本シンポジウムは、本会のモータースポーツ部門委員会により2004年から毎年開催されているもので、今年で14回目になります。本年度は、モータースポーツにおける車両／エンジン等の開発手法を中心とした最新技術をご紹介します。

SuperGTのGT500クラスのマシン開発や全日本 学生フォーミュラの活動等、エンジニア以外の方々にも興味を持って聞いていただける内容も組み込みました。

【ドライバの集中と回復
～栄養学と東洋医学からのアプローチ～】

左から上村昭一氏、井原慶子氏

左から大平夢見氏、後藤瑞季氏

上村昭一氏と井原慶子氏から「Mazda Women in Motorsport Project 2016」の活動内容を紹介いただきました。

また「ドライバの集中と回復」という題材にて、女性目線で同プロジェクト所属の後藤瑞季氏より東洋医学について、大平夢見氏より栄養学のアプローチでご講演頂きました。

2017年学生安全技術デザインコンペティション日本大会開催報告

2017年3月6日(月) 東京都千代田区 自動車技術会

公益社団法人自動車技術会(会長 松本 宜之)は、2017年3月6日(月)に、東京都千代田区の同会において、「2017年学生安全技術デザインコンペティション日本大会」を開催しました。本大会は、今年6月にアメリカのデトロイトにて開催される第25回ESV国際会議において、国際大会として開催される同コンペティションの日本地区大会となります。本イベントは国土交通省が主催しており、自動車技術会は日本大会の事務局として本コンペティションを運営しています。



最優秀賞 Team PAPA / 東京都市大学のデモンストレーションの様子

今回の日本大会には6チームのエントリーがあり、昨年11月に実施した書面審査を通過した4チームと昨年の最優秀賞1チームを加えた計5チーム

がプレゼンテーションとスケールモデルでのデモンストレーションにより、それぞれのアイデアを競いました。

各校から非常に優れたアイデアが提示されましたが、審査では、社会的な問題解決にアプローチし実現可能性を提示した東京都市大学のTeam PAPA(Protection Against Placental Abruption)が最優秀賞を獲得しました。

【参加チーム内訳】

- 最優秀賞 Team PAPA (Protection Against Placental Abruption) 東京都市大学
「自動車前面衝突時における妊婦乗員の胎盤早期剥離に対する腹部変形の影響とその低減手法の提案」
- 優秀賞 Team Duck 慶応義塾大学
「インフラ設置カメラによるドライバーへの俯瞰映像提示システム」
- 優秀賞 Team Hongo 東京大学
「円弧状レールを用いたむち打被害低減シート」
- 優秀賞 バイオメカニクス研究室 日本大学
「下腹部内臓器の傷害評価のための腹部ダミーの開発」
- 優秀賞 ブラウ・ゲファー(青木研) 日本大学
「衝撃神の帯(インパクトベルト)」

2017年 春季大会 学術講演会

自動受付機の導入で、会場での受付方法が変わりました

自動受付機の導入により会期前日の5月23日(火) 15:00～19:00の受付が可能になりました。
初日の混雑を避けられますので、是非、ご利用ください。

【学術講演会 聴講参加登録の流れ】



STEP1

オンライン参加登録を行う



事前申込サイトより参加登録を行って下さい。ご登録・お支払完了後「QRコード付イベント参加券」がウェブページに表示されます。プリントアウトもしくはスマートフォン等の画面に表示のうえ、お持ちください。

STEP2

QRコード／バーコードを
自動発券機にかざす



プリントアウトもしくはスマートフォン等の画面に表示された「イベント参加券」のQRコード／バーコードを自動発券機の読み取りセンサーにかざしてください。

STEP3

ネームカードを受取る



発券されたネームカードを受取りください。
※ 予稿集DVD、プログラム、ネームホルダーをお取りのうえご入場ください。

【学術講演会 オンライン参加登録】

オンライン参加登録は、2つの期間に分かれます。

- ① 早期参加登録:2017年3月9日(木)～5月17日(水)まで
- ② 5月18日(木)～大会期間中

早期参加登録の特典(2017年3月9日(木)～5月17日(水)まで)

- 特典1.参加登録費が割引価格になります。(例)正会員 10,000円 ⇒ 8,000円
- 特典2.学術講演会講演予稿集を事前にウェブで閲覧いただけます。(注)

(注):事前申込および参加登録費を支払期限日までにお支払いいただいた方に限り、学術講演会講演予稿集を事前にウェブサイトで閲覧できます。

詳細は2017年春季大会サイトをご覧ください
<http://www.jsae.or.jp/2017haru/>

発行／公益社団法人 自動車技術会
Published by JSAE
Society of Automotive Engineers of Japan, Inc.

©2017 Society of Automotive Engineers of Japan, Inc.
©公益社団法人 自動車技術会2017

<http://www.jsae.or.jp>
http://www.jsae.or.jp/index_e.php